

第117回古民家歴史部会歴史探訪

「東海道の宿場探訪シリーズ・第12回」

文責:神田恵仁

平成29年5月3日(水) 「戸塚宿(2)」

集 合：JR戸塚駅東口2F橋上広場9時50分集合(時間厳守)

(1)行 程：下記探訪先に同じ

(2)食事 場所：自由行動

- ①清源院：浄土宗のお寺で、徳川家康の側女お万の方(清源院殿)ゆかりの寺です。境内にはお万の方の遺骸火葬の碑、松尾芭蕉の句碑、などがあります。本堂朝日堂は鎌倉郡三十三観音二十二番札所で千手観音が祀られています。
- ②高松寺：臨済宗のお寺で、本尊は観世音菩薩です。山門は鐘楼門で、本堂の天井には竜が描かれています。境内には茶室や像をなでることが供養という、「なで仏」(おびんずる様)と富士塚から移設された富士講碑があります。
- ③内田本陣跡：戸塚宿に二つあった本陣の一つで、現在そのあとには、戸塚郵便局が建っている。**【本陣制度については第115回の資料参考】**
- ④問屋場跡：戸塚宿には矢部、吉田、戸塚の三か所の問屋場があった。1日～4日は矢部、5日～11日は吉田、12日～晦日は戸塚が担当していました。**【問屋場制度については第115回の資料参考】**
- ⑤脇本陣跡：**【脇本陣制度については第115回の資料参考】**
- ⑥澤邊本陣跡・羽黒神社：澤邊本陣は戸塚宿に二つあったそのうちの一つです。本陣創設時の当主、澤邊宗三郎は戸塚宿の開設にあたって幕府に強く働きかけた功労者です。敷地の一角に戸塚宿の鎮守の一つ羽黒神社があります。本陣跡には現在も澤邊家あります。
- ⑦海蔵院：臨済宗円覚寺の末寺。本尊は釈迦如来。山門には竜の彫刻があります。宿場時代は、当山の晩鐘は「戸塚十勝」の一つに選ばれ、宿場中に親しまれていました。
- ⑧八坂神社：通称「お天王さま」として親しまれている戸塚宿の鎮守です。毎年7月14日に行われる「お札まき」は、無病息災を祈願して横浜市の指定無形文化財になっています。神社脇の東海道と鎌倉道が交差するあたりに高札場がありました。
- ⑨冨塚八幡宮：戸塚宿の総鎮守で祭神は興譽田別命(応神天皇)と冨属彦命の二柱です。源頼義・義家父子がここに野営し夢でお厩人天皇の信託を受け戦いに勝利したことに感謝し延久4(1072)年に社殿を造りその御霊を冨属彦命の墳墓されており、「冨塚」と呼ばれ、これが「戸塚」の地名の起こりともいわれています。**【戸塚の地名については第116回のマップ記事参照】**
- ⑩上方見附跡：江戸方見附(第116回レストランフォルクス前)から2.2kmの距離にある戸塚宿京方面の出入り口にあたります。現在は道の両側に1.5m程の石の囲いがあり、昔と同じように京に向かって左に松の木、右に楓の木が植えられています。ここから京方面は数々の浮世絵の背景に登場する長大な大坂の上りが続いています。
- ⑪第六天社：古事記・日本書紀で第六番目に出現したとされる面足命・皇根命が祭神です。近傍の道端に延宝5(1677)年から寛保3(1743)年に建てられた7基の庚申塔が並んでいます。
- ⑫新道大坂上：バス停
昔は一番坂、二番坂の二つの急な坂が並んだ道であったが、昭和の初めに改修され、なだらかな一つの坂になった。

【参考資料】「旧東海道と戸塚宿(戸塚区役所)」

「ほんとに歩く東海道(風人社)」

「神奈川県謎解き散策(新人物往来社)」

「東海道五十三次ガイド(講談社)」

「神奈川県の東海道(神奈川県東海道ルネッサンス推進協議会)」

「江戸の旅(河出書房)」他

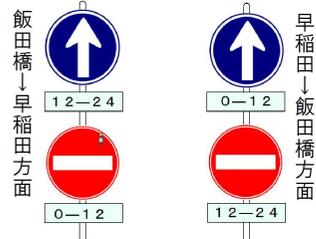
東海道歴史探訪12

戸塚宿(2)

2017.5.3

田中角栄と神楽坂の一方通行

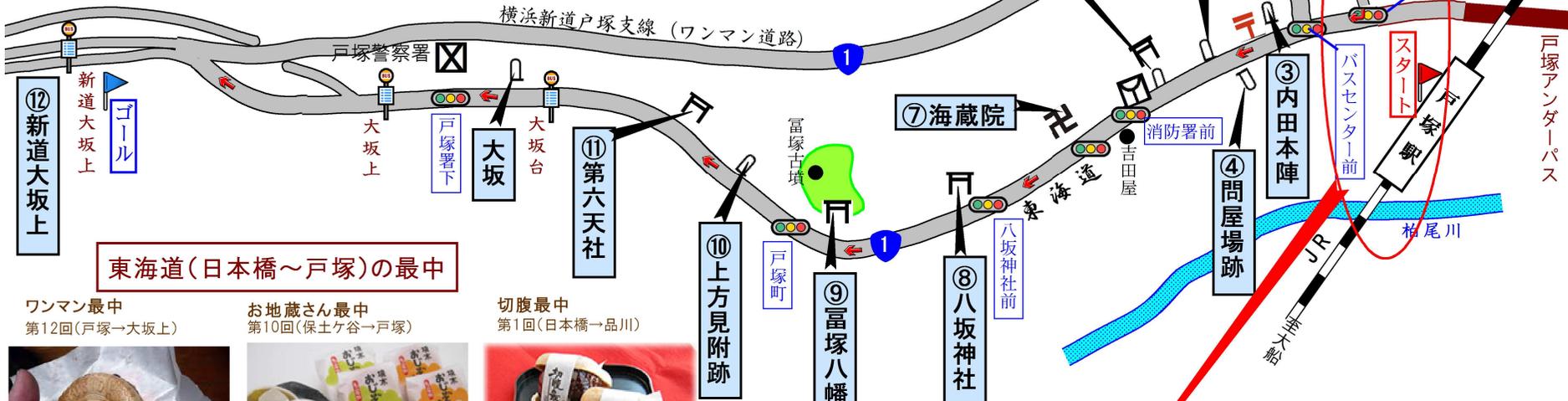
田中角栄が自分の出勤と帰る時間を考慮して決めたのが、神楽坂(早稲田通り)の午前午後の一方通行。このシステムは日本でただ一か所のみ。



吉田茂(ワンマン宰相)と横浜新道戸塚支線



大磯に私邸を構えていた当時の首相吉田茂が東京に向かう際に、国道1号と東海道本線が交差する戸塚駅の北側にある「戸塚大踏切」の渋滞に業を煮やし建設を指示したという逸話があり、吉田のニックネーム「ワンマン宰相」から「ワンマン道路」或いは「ワンマンバイパス」という異名をとった。この戸塚大踏切は、平日の朝を中心に踏切が開かない開かずの踏切であったが、2015年3月にアンダーパスができて踏切は廃止された。



東海道(日本橋～戸塚)の最中

- ワンマン最中 第12回(戸塚→大坂上)
- お地蔵さん最中 第10回(保土ヶ谷→戸塚)
- 切腹最中 第1回(日本橋→品川)



最中は、『ワンマン道路』を
行き交う自動車のタイヤを
デザインしたものです。

御菓子司 **吉田屋**
戸塚区戸塚3960
045-881-6138



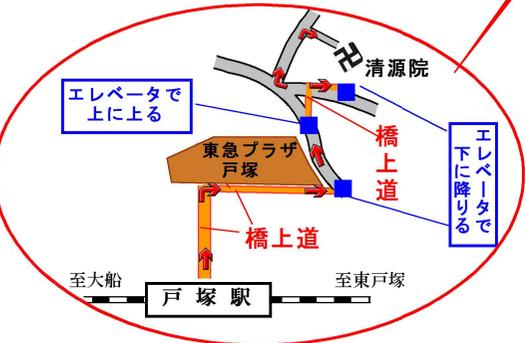
境木のシンボリックの史跡、境
木地蔵尊にちなんでお地蔵
さんの姿をあしらった最中
です。

菓匠 **栗山**
戸塚区境木本町1-33
045-713-2515



アンケートで119人中118人
がその命名に反対したという「
切腹最中」。文字通り腹を切り
中の餡が飛び出ている。

御菓子司 **新正堂**
東京都港区新橋4-27-2
03-3431-2512



戸塚宿 広重